

# Alibaba Cloud ApsaraDB for Redis

価格

Document Version 20190807

# 目次

---

1 課金項目.....	1
2 課金タイプ.....	2
3 期限切れ/未払い、および更新.....	5
4 構成のアップグレードとダウングレード.....	7

# 1 課金項目

---

ApsaraDB for Redis インスタンスを使用すると、システムはインスタンスのタイプに関連する料金のみを課金します。追加料金はありません。

## 2 課金タイプ

ApsaraDB for Redis は、次の課金タイプをサポートしています。

課金タイプ	説明	注意事項
サブスクリプション (年間および月間)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ サブスクリプション課金タイプを選択した場合、インスタンスの作成時にインスタンスの料金を支払います。</li><li>・ 月間サブスクリプションインスタンスの場合、1 年間のサービスを購入すると、15% の割引が適用されます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 契約期間中は、サブスクリプションインスタンス構成のアップグレードができますが、構成のダウングレードやインスタンスの解放はできません。</li><li>・ サブスクリプションインスタンスを従量課金インスタンスに変更することはできません。</li></ul>

課金タイプ	説明	注意事項
従量課金	<ul style="list-style-type: none"> <li>課金サイクルは 1 時間です。インスタンスの使用が 1 時間未満の場合、システムにより 1 時間として計算されます。</li> <li>1 つの課金サイクル内でインスタンスの容量を変更すると、システムはサイクル中に使用される最大容量に基づいて課金を計算します。</li> </ul> <p>たとえば、01:00 ~ 02:00 の課金サイクルで、インスタンスの容量が 01:10 に 1 GB で、01:20 に 8 GB に変更され、01:50 に 2 GB に変更された場合、システムは 8 GB の容量に基づいてインスタンスの課金を計算します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>請求書は、現在の課金サイクルから 3 時間以内に生成されます。請求時間は、システムのアカウンティング時間に影響されます。</li> </ul> <p>たとえば、09:00 ~ 10:00 の課金サイクルの場合、請求書は 11:00 前に生成されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>請求書の生成後、システムよりアカウントの残高から未払い額を自動的に差し引かれます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インスタンスはいつでも解放できます。解放されたインスタンスに料金が発生しません。</li> <li>従量課金インスタンスをサブスクリプションインスタンスへ変更することができません。</li> <li>実名の検証に通過した Alibaba Cloud アカウントには、最大 10 個の従量課金インスタンスを作成できます。これらのインスタンスには、ApsaraDB for Memcache インスタンスおよび ApsaraDB for Redis が含まれます。より多くのインスタンスの有効化や、容量の大きいインスタンスの購入を行うには、<a href="#">チケット</a>を起票します。</li> </ul>



注：

- システムは、実際に使用するキャッシュ容量ではなく、インスタンスの容量に基づいて、ApsaraDB for Redis インスタンスの課金を計算します。

たとえば、2 GB の ApsaraDB for Redis インスタンスを有効化し、インスタンスに 256 MB のデータが保存されているとします。その場合、システムは 2 GB の容量に基づいてインスタンスの課金を計算します。

- ・ ApsaraDB for Redis インスタンスの生成に消費される内部ネットワークトラフィックは無料です。そのため、ECS インスタンスと ApsaraDB for Redis インスタンス間のデータ送信は無料です。

## 3 期限切れ/未払い、および更新

次の表は、インスタンスの有効期限が切れた場合と未払いがある場合、ApsaraDB for Redis インスタンスとそのデータを保持するポリシー及び更新する方法を示しています。

課金方法	期限切れおよび未払い	更新の説明
サブスクリプション	インスタンスの有効期限が切れた、または未払いが発生すると： <ul style="list-style-type: none"><li>・ 15 日以内に、インスタンスの実行、及びユーザーよりのログインはできません。</li><li>・ 16 日～30 日以内に、インスタンスはロックされ、ログインできなくなります。</li><li>・ 31 日目に、インスタンスは解放され、そのデータは復元できません。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 更新のタイミングを逃した場合、インスタンスのデータが紛失する可能性があります。この問題を回避するには、インスタンスの購入後に<a href="#">自動更新機能</a>を有効にします。</li><li>・ 契約期間内、または契約の有効期限が切れてから 15 日以内にインスタンスを更新できます。</li><li>・ インスタンスが更新されると、システムは新しいインスタンス構成とサブスクリプション期間に基づいて課金を計算します。</li><li>・ 更新の手順は、<a href="#">インスタンスの更新</a>をご参照ください。</li></ul>

課金方法	期限切れおよび未払い	更新の説明
従量課金	<ul style="list-style-type: none"> <li>システムはアカウントに対して、ApsaraDB for Redis サービスの過去 24 時間の平均支払額に基づいて、次回課金サイクルから 3 回分の支払いに十分な残高があるか判断を行います。アカウントの残高が不足している場合、システムは SMS メッセージまたは電子メールでユーザーに通知します。</li> <li>アカウントの残高が前回の請求書で支払った金額より少ない場合、対応するインスタンスは期限切れ状態になります。システムは、アカウントの支払い期限が過ぎた後、24 時間以内に SMS メッセージまたは電子メールでインスタンスの更新をユーザーに通知します。期限切れになった 24 時間以内にアカウントを更新すれば、サービスには影響が出ません。この期間中、システムはインスタンスの課金を計算し続けます。サービスを継続するには、なるべく早めにすべての請求書を支払うことをお勧めします。</li> <li>アカウントの支払い期限が過ぎてから 24 時間以内にサービスの更新に失敗すると、システムは従量課金インスタンスを一時停止し、課金を停止します。アカウントが期限を過ぎてから 15 日以内にアカウントを更新し、すべての請求書を支払うと、システムより自動的に一時停止されたインスタンスが有効化されます。15 日後にすべての請求書の支払いに失敗した場合、インスタンスがユーザーに破棄されたと見なされます。その後、Alibaba Cloud はインスタンスを解放し、インスタンス内のデータを削除します。削除されたデータは元に戻すことができません。</li> </ul>	<p>システムは、従量課金インスタンスの実際のサービス期間に基づいて課金を計算します。そのため、インスタンスを更新する必要はありません。代わりに、<a href="#">ApsaraDB for Redis コンソール</a>でアカウントをリチャージします。</p>
6		Document Version20190807



## 4 構成のアップグレードとダウングレード

ApsaraDB for Redis は、オンデマンド構成のアップグレードとダウングレードをサポートしており、リソースの使用率を高め、コスト構造を最適化できます。

ApsaraDB for Redis インスタンスの構成は、ビジネスニーズに応じていつでも変更できます。その手順は、[設定の変更](#)をご参照ください。構成変更の課金方法は次のとおりです。

- ・ 従量課金

システムは、注文を生成するときに選択したインスタンス構成に基づいて課金を計算します。

- ・ サブスクリプション

有効期限が切れたインスタンスを更新するときに構成をアップグレードまたはダウングレードすると、システムは新しい構成とサブスクリプション期間に基づいてインスタンスの課金を計算します。

有効期限内のインスタンスの構成変更における課金方法については、[表 4-1: 契約期間中のサブスクリプションインスタンスの構成変更の説明](#)をご参照ください。

表 4-1: 契約期間中のサブスクリプションインスタンスの構成変更の説明

構成変更	課金方法
アップグレード	インスタンス構成のアップグレードの合計料金 = (アップグレード後のインスタンス日額料金 - アップグレード前のインスタンス日額料金) × (サブスクリプションの有効期限 - アップグレード日付)
ダウングレード	ダウングレードの払い戻し = (ダウングレード前のインスタンス日額料金 - ダウングレード後のインスタンス日額料金) × (サブスクリプションの有効期限 - ダウングレード日付)



注:

- 同一アカウントに未払いの更新注文が存在する場合、構成を変更することはできません。
- サービスの有効期限の残りの数が 365 日未満の場合、システムは月間サブスクリプション価格に基づいて料金を計算します。残りの日数が 365 日以上の場合、システムは年間サブスクリプション価格に基づいて料金を計算します。
- サービス更新中に選択した新しい構成は、新しい課金サイクル中に有効になります。システムは、新しい構成とサービス期間に基づいてインスタンスの課金を計算します。